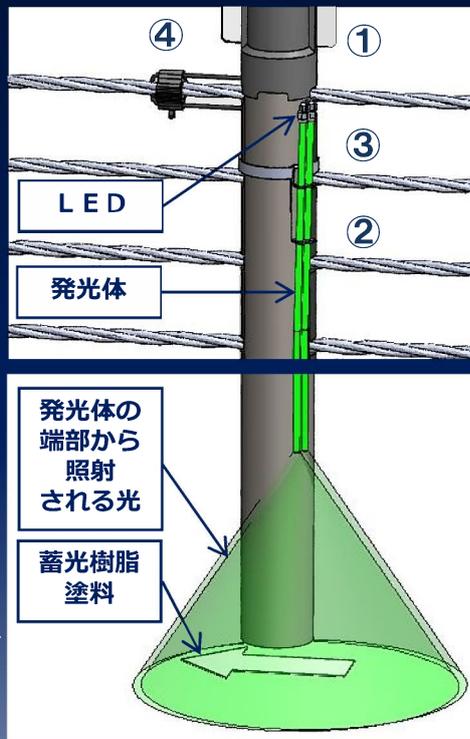
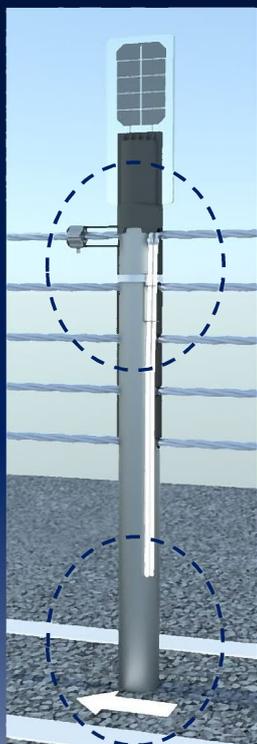


ワイヤロープ式防護柵 支柱設置型視線誘導標

柱に沿って導光棒を縦型に配置することにより、柱の位置を明確にして衝突事故を防止するとともに、連続で配置することで視線誘導標としても活用できます。



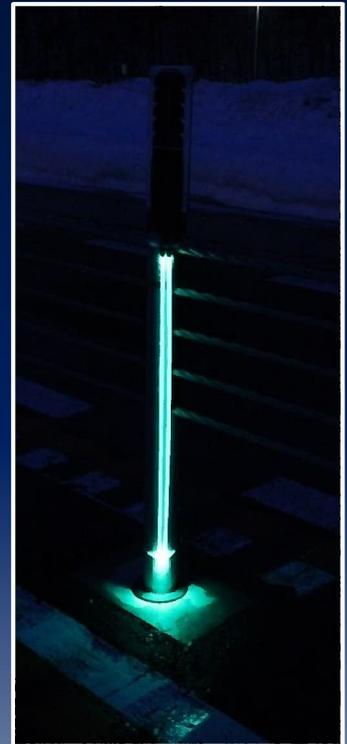
発光の原理



取付方法

- ① 太陽電池とLEDが組み込まれたゴムキャップを、支柱上部に差し込みます。
- ② 取付金具を支柱のリングに取り付けます。
- ③ 発光体をLEDに差し込みます。
- ④ ワイヤロープに接続部品を取り付け、ゴム線で接続部品とゴムキャップを接続します。

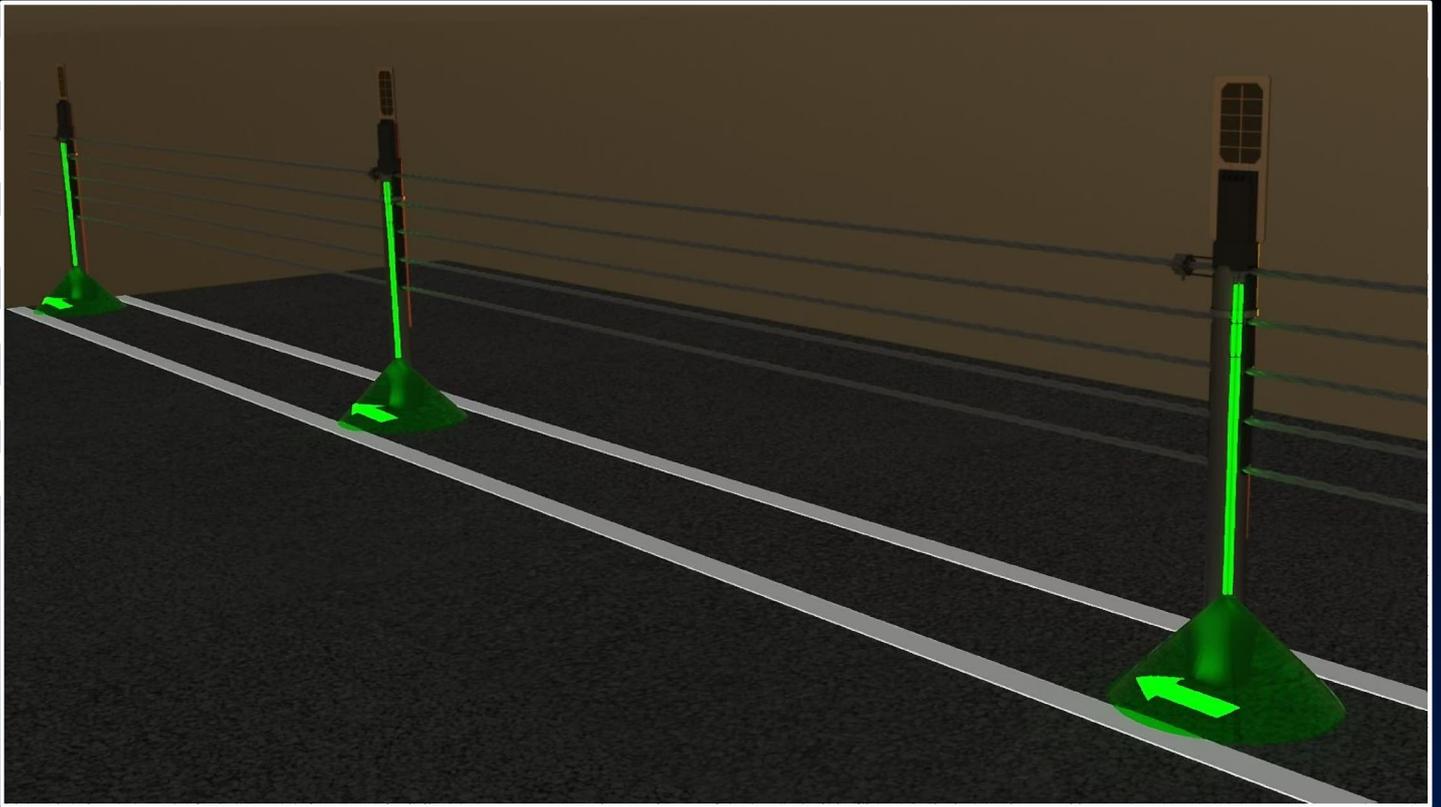
夜間発光状況



本製品の特長

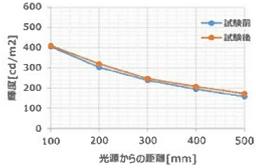
- ① 発光体の端部からLEDを当てて発光体全体が光ります。LED光を直視しないため、グレアの障害がなく、ブルーライトによる人体への影響はありません。目にやさしい光を発します。
- ② 発光体の下端部から地面に向けて光が照射されるため、周辺も光ります。発光体下部周辺に蓄光樹脂塗料を塗布することで、さらに発光効果も得られます。
- ③ 発光体には直径Φ8mmの導光樹脂線を2本使用し、高輝度発光を実現します。
- ④ ゴムキャップは支柱に差し込んでいるだけなので、車両が衝突した時はすぐに外れます。このため防護柵の性能に影響はありません。また、ワイヤロープに接続部品を取り付け、これとゴムキャップをゴム線で接続しているため、車両が衝突してもゴムキャップは飛散せず、二次災害を引き起こしません。
- ⑤ 電源は両面受光型太陽電池を使用しており、積雪が積もりにくく、最大12時間点滅発光します。
- ⑥ 既設の支柱に簡単に取付が可能です。

設置イメージ



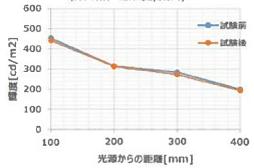
発光体性能試験

ヒートサイクル : R.T→80℃×90分×2回→R.T→30℃×2回→R.T. (10サイクル)



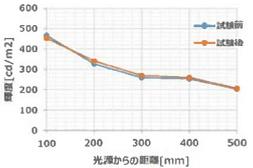
ヒートサイクル	
評価寸	600mm
輝度変化率	0.0~0.9%
色度x変化量	-0.003~-0.002
色度y変化量	-0.004~-0.003
外觀・形状	異常なし
判定結果	○

塩水噴霧 : 塩水噴霧 : 35℃×47%RH→常温 : 35℃×47%×16h (10サイクル) ※JIS規格Z1371



塩水噴霧	
評価寸	500mm
輝度変化率	-4.1~-0.7%
色度x変化量	-0.002
色度y変化量	-0.002
外觀・形状	異常なし
判定結果	○

耐摩性 : R.T→40℃×500h→R.T.

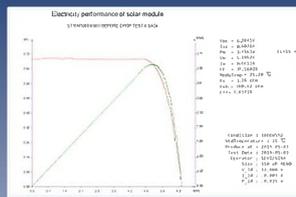


耐摩性	
評価寸	600mm
輝度変化率	-3.1~-5.1%
色度x変化量	-0.002~-0.001
色度y変化量	-0.002~-0.001
外觀・形状	異常なし
判定結果	○

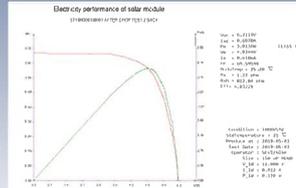
太陽電池鋼球落下による衝撃試験



鋼球落下前 発電性能



鋼球落下後 発電性能



試験条件

- ・ 鋼球質量 : 1.7kg
- ・ 鋼球直径 : 75mm
- ・ 落下高さ : 1.0m
- ・ 衝撃時鋼球速度 : 4.427m/s (15.937km/h)
- ・ 衝撃力 : 16.66J

試験結果 :

・ 外觀と発電性能に変化はありません。

仕様

項目	仕様
太陽電池モジュール	両面受光型太陽電池セル使用 (定格電圧 5V、定格出力 3.15W)
LED	2個 (発光体1本につき1個使用) 標準発光色 : 緑 (その他の色も対応可能)
発光体	直径φ8mm、材質 : コア部 アクリル系樹脂、クラッド部 フッ素系樹脂
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
動作	点滅同期制御 : 電波時計方式、点灯時間 : 12時間点滅 (バッテリー満充電時に3日間無日照対応) 点滅間隔 : 点灯/消灯 = 0.5s/0.5s



西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社

〒567-0032大阪府茨木市西駅前町5番26号 2F

TEL : 072-631-5330

FAX : 072-645-7799

sales@w-e-kansai.co.jp

理研興業株式会社
www.riken-kogyo.co.jp



理研興業
ホームページ



理研興業
Youtubeチャンネル